

## 平成27年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月14日

上場取引所 福

上場会社名 サイタホールディングス株式会社  
 コード番号 1999 URL <http://saita-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年5月14日

(氏名) 才田 善之  
 (氏名) 梯 久男

TEL 0946-22-3875

配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年6月期第3四半期の連結業績(平成26年7月1日～平成27年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年6月期第3四半期	3,279	△7.7	115	△44.7	179	△26.4	138	△42.4
26年6月期第3四半期	3,552	47.5	209	—	243	269.5	240	88.8

(注) 包括利益 27年6月期第3四半期 121百万円 (△47.9%) 26年6月期第3四半期 233百万円 (79.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年6月期第3四半期	21.93	—
26年6月期第3四半期	38.06	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年6月期第3四半期	5,432	2,186	40.2	346.76
26年6月期	5,335	2,083	39.0	330.41

(参考) 自己資本 27年6月期第3四半期 2,186百万円 26年6月期 2,083百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年6月期	—	0.00	—	3.00	3.00
27年6月期	—	0.00	—	—	—
27年6月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年6月期の連結業績予想(平成26年7月1日～平成27年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,800	5.7	140	10.2	110	△25.7	60	△64.9	9.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年6月期3Q	6,610,000 株	26年6月期	6,610,000 株
② 期末自己株式数	27年6月期3Q	304,730 株	26年6月期	304,305 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年6月期3Q	6,305,421 株	26年6月期3Q	6,306,964 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9
4. 四半期建設事業受注の概況 .....	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げ後の落ち込みから抜け出しつつあるなか、家計や企業のマインド・景況感の持ち直しや所得雇用環境の改善と海外景気の緩やかな拡大を背景に、景気は緩やかな回復傾向が持続しております。

また、企業の在庫調整が一巡しつつあり、堅調な企業収益と良好な投資環境、所得雇用環境の改善傾向の持続、原油安や株高に伴うプラス効果などを背景に今後も景気は緩やかに回復するものと思われま

す。建設業界におきましては、民間及び公共投資は依然堅調に推移するものと見込まれるものの、円安基調が依然として続き建設関連コストの高止まりや熾烈な受注競争等で経営環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは総力を挙げて受注活動を行うとともに、碎石製品等の販路拡張にまい進してまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は32億7千9百万円(前年同四半期比7.7%減)となり、営業利益1億1千5百万円(前年同四半期比44.7%減)、経常利益1億7千9百万円(前年同四半期比26.4%減)となり、その結果、四半期純利益は1億3千8百万円(前年同四半期比42.4%減)となりました。

なお、当社グループの売上高は、通常の営業形態として完成工事高が下半期、特に第3四半期に偏ることから、通期の業績予想に対し第2四半期までの売上高の割合が低くなるといった季節的変動があります。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

(建設事業部門)

当第3四半期連結累計期間の受注高は10億8千7百万円(前年同四半期比45.8%減)、完成工事高は14億5千万円(前年同四半期比9.1%減)、営業利益は8千1百万円(前年同四半期比29.4%減)となりました。

(碎石事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は11億4千5百万円(前年同四半期比16.0%減)、営業利益は1億5千8百万円(前年同四半期比37.1%減)となりました。

(酒類事業部門)

当第3四半期連結累計期間の売上高は3億2千2百万円(前年同四半期比26.0%増)、営業損失は3千7百万円(前年同四半期は営業損失4千5百万円)となりました。

(その他の事業部門)

その他の事業部門の当第3四半期連結累計期間の売上高は3億5千9百万円(前年同四半期比7.3%増)、営業利益は1千8百万円(前年同四半期比54.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は27億8千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億8千万円増加いたしました。これは主に受取手形・完成工事未収入金等が7億2千9百万円及びその他が1億3千7百万円増加し、現金預金が7億2百万円減少したことによるものであります。固定資産は26億5千万円となり、前連結会計年度末に比べ8千3百万円減少いたしました。有形固定資産が1億4千4百万円減少し投資その他の資産が7千2百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、54億3千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ9千6百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は27億2千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億6百万円増加いたしました。これは主に支払手形・工事未払金等が2億2千8百万円及び短期借入金が8千6百万円増加し、未払費用が6千8百万円、未成工事受入金が1億7百万円及びその他が6千1百万円減少したことによるものであります。固定負債は5億1千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億1千2百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が1億7百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、32億4千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ6百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は21億8千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益1億3千8百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は40.2%(前連結会計年度末は39.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年6月期決算発表時(平成26年8月19日)に公表した通期の業績予想については現時点での変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金預金	1,510,602	808,248
受取手形・完成工事未収入金等	785,866	1,515,638
未成工事支出金等	171,900	196,746
繰延税金資産	51,262	39,334
その他	90,187	227,512
貸倒引当金	△8,840	△5,718
流動資産合計	2,600,978	2,781,761
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物・構築物(純額)	413,893	390,601
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	699,985	596,401
土地	755,470	755,470
リース資産(純額)	51,331	34,983
建設仮勘定	—	1,476
その他	54,862	52,242
有形固定資産合計	1,975,543	1,831,176
<b>無形固定資産</b>		
採石権	34,782	22,828
その他	3,754	4,116
無形固定資産合計	38,536	26,945
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	244,568	275,321
保険積立金	150,269	160,195
繰延税金資産	20,989	20,461
その他	371,299	404,717
貸倒引当金	△66,832	△68,325
投資その他の資産合計	720,294	792,370
固定資産合計	2,734,375	2,650,491
資産合計	5,335,353	5,432,253

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	521,132	750,114
短期借入金	1,633,888	1,720,857
リース債務	21,504	21,628
未払費用	114,814	46,189
未払法人税等	26,725	30,832
未成工事受入金	119,150	11,407
工事損失引当金	—	16,400
賞与引当金	8,737	17,172
その他	176,858	115,051
流動負債合計	2,622,811	2,729,652
固定負債		
長期借入金	430,498	323,496
リース債務	37,234	20,589
役員退職慰労引当金	27,102	28,396
退職給付に係る負債	127,572	137,598
その他	6,693	6,087
固定負債合計	629,099	516,167
負債合計	3,251,911	3,245,819
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	942,950	942,950
資本剰余金	716,574	716,574
利益剰余金	476,650	596,033
自己株式	△35,648	△35,728
株主資本合計	2,100,526	2,219,829
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,650	17,793
為替換算調整勘定	△15,435	△51,189
その他の包括利益累計額合計	△17,085	△33,396
純資産合計	2,083,441	2,186,433
負債純資産合計	5,335,353	5,432,253

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	1,596,905	1,450,829
兼業事業売上高	1,956,030	1,828,320
売上高合計	3,552,936	3,279,150
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	1,400,912	1,294,033
兼業事業売上原価	1,381,655	1,400,791
売上原価合計	2,782,567	2,694,825
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	195,993	156,795
兼業事業総利益	574,375	427,529
売上総利益合計	770,369	584,324
販売費及び一般管理費	560,600	468,360
営業利益	209,769	115,964
<b>営業外収益</b>		
受取利息	954	913
受取配当金	1,014	1,086
固定資産賃貸料	3,009	3,402
持分法による投資利益	29,729	22,953
貸倒引当金戻入額	7,000	3,801
雇用調整助成金	851	—
為替差益	11,005	50,123
その他	6,996	7,124
営業外収益合計	60,561	89,404
<b>営業外費用</b>		
支払利息	23,303	21,617
貸倒引当金繰入額	—	1,500
その他	3,382	2,896
営業外費用合計	26,685	26,013
経常利益	243,644	179,354



(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	8,633	367
特別利益合計	8,633	367
特別損失		
固定資産除却損	2,470	58
減損損失	4,700	174
特別損失合計	7,170	233
税金等調整前四半期純利益	245,106	179,488
法人税、住民税及び事業税	40,906	33,091
法人税等調整額	△35,811	8,096
法人税等合計	5,095	41,188
少数株主損益調整前四半期純利益	240,011	138,300
四半期純利益	240,011	138,300

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	240,011	138,300
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	649	19,443
為替換算調整勘定	△6,715	△35,754
その他の包括利益合計	△6,066	△16,310
四半期包括利益	233,945	121,989
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	233,945	121,989
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成25年7月1日 至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,596,905	1,364,723	256,082	3,217,711	335,225	3,552,936	—	3,552,936
セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,000	33,996	581	46,577	21,238	67,815	△67,815	—
計	1,608,905	1,398,719	256,663	3,264,288	356,463	3,620,752	△67,815	3,552,936
セグメント利益又は 損失(△)	115,673	251,969	△45,143	322,498	12,190	334,689	△124,920	209,769

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額124,920千円には、セグメント間取引消去67,815千円、各報告セグメントに配分していない全社費用57,104千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」セグメントにおいて、工具器具備品等の減損損失4,700千円を計上しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成26年7月1日 至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	建設事業	砕石事業	酒類事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,450,829	1,145,909	322,551	2,919,290	359,859	3,279,150	—	3,279,150
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,271	19,861	632	23,765	17,085	40,850	△40,850	—
計	1,454,100	1,165,770	323,184	2,943,055	376,945	3,320,000	△40,850	3,279,150
セグメント利益又は 損失(△)	81,662	158,418	△37,565	202,515	18,855	221,370	△105,406	115,964

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油販売事業、不動産事業、太陽光発電事業、環境事業及び警備事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額105,406千円には、セグメント間取引消去40,850千円、各報告セグメントに配分していない全社費用64,555千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 四半期建設事業受注の概況

(株式会社才田組受注高)

	受注高	
	千円	%
平成27年6月期第3四半期累計期間	935,998	△50.7
平成26年6月期第3四半期累計期間	1,897,472	23.8

(注) ・受注高は、当該四半期までの累計額であります。  
 ・パーセント表示は、前同四半期比増減率であります。

受注実績内訳

			平成27年6月期 第3四半期累計期間		平成26年6月期 第3四半期累計期間		比較増減	増減率
			千円	%	千円	%	千円	%
建設事業	土 木	官公庁	710,723	75.9	1,404,764	74.0	△694,040	△49.4
		民 間	109,446	11.7	47,093	2.5	62,352	132.4
		計	820,169	87.6	1,451,857	76.5	△631,688	△43.5
	建 設	官公庁	—	—	657	0.0	△657	—
		民 間	115,829	12.4	444,957	23.4	△329,127	△74.0
		計	115,829	12.4	445,614	23.5	△329,784	△74.0
	合 計	官公庁	710,723	75.9	1,405,421	74.1	△694,697	△49.4
		民 間	225,275	24.1	492,051	25.9	△266,775	△54.2
		計	935,998	100.0	1,897,472	100.0	△961,473	△50.7

(注) ・パーセント表示は、構成比率であります。